## 平成25年度 学校評価1・2学期の比較 (教職員対象)

		一版と3千段 7	121	ilmi .		一切りく	/ LU +X \ +X ·
重本 点年 度の	心の花	アンケートの項目	結果	C…あま D…でき	ている んどでき りできてい ていない	いない	A+B>90%→© A+B>75%→○ A+B<75%→△ A+B<50%→▼
健や	げんきの花	欠席が少なく、多くの子ども が元気いっぱいに登校できて	63 %	B 32 %	C 5 %	D 0 %	0
かな体		いる。	2学期 53 % A	47 % B	0 %	0 % D	0
を育		早寝、早起き、朝ご飯の啓発や 食育指導(給食指導も含む)の	1学期 25 %	56 %	19 %	0 %	0
成する		指導を行うことができている。 	2学期 6 % A	88 % B	6 % C	0 %	0
る。 る。		アンケートなどを活用し、子どもたちの心のケアを普段から心	1学期 41 %	47 %	12 %	0 %	0
		掛け、行うことができている。	2学期 35 % A	53 % B	12 % C	0 %	0
		子どもたちが外で元気に遊ぶ 姿をよく見ることができる。	1学期 57 %	43 %	0 %	0 %	<u> </u>
		安をよく元句ことがてさる。	2学期 55 % A	45 % B	5 %	0 %	0
		手洗い、うがいや教室の換 気などを奨励し、衛生指導	1学期	53 %	6 %	0 %	©
		に心がけている。	2学期 33 %	67 %	0 %	0 %	0
		外遊びを奨励している。	A 1学期 63 %	37 %	0 %	0 %	<u> </u>
			2学期 61 %	33 %	6 %	0 %	©
	あんぜんの花	校内で、子どもたちは、ろう 下歩行や遊び方など、安全に	A 1学期 0 %	B 62 %	38 %	0 %	Δ
		気を付けて過ごしている。	2学期 10 %	35 %	55 %	0 %	•
		ろう下歩行や遊び方につい ての事前・事後指導を心が	A 1学期 35 %	B 65 %	0 %	D 0 %	<u> </u>
		けている。	2学期 21 %	79 %	0 %	0 %	©
		子どもたちは、歩行や自転車の乗り方、公園での遊び方な	A 1学期 0 %	B 67 %	33 %	D 0 %	Δ
		ど、校外での安全に気を付け て過ごしている。	2学期 11 %	67 %	22 %	%	Δ
		校外での公共マナーに関する指導や安全指導を、機会を見	A 1学期 38 %	B 56 %	C 6 %	D 0 %	0
		付けては、進んで指導することができている。	2学期 50 %	50 %	0 %	0 %	0

<u> </u>	]豕.	<u>'</u>					
重本 点年 目度 標の	心 の 花	アンケートの項目	結果	B…ほ いる	きている とんど まりでき	できて	$\begin{array}{c} A+B>90\%\rightarrow \bigcirc \\ A+B>75\%\rightarrow \bigcirc \\ A+B<75\%\rightarrow \triangle \\ A+B<50\%\rightarrow \blacktriangledown \end{array}$
心		相手の目を見て、顔を見て、	A 1学期	В	С	D	Δ
心の育ちの推進を図	あいさつの花	心を届けるあいさつができる 子どもの姿が見られる。	14 % 2学期	57 %	29 % 10 %	0 %	0
		上で示した気持ちのよいあい	A 1学期	В	С	D	0
		さつの指導を子どもたちに行うことができている。	2学期	65 % 75 %	6 % 0 %	0 %	0
る教		子どもたちの方から先にあい	A 1学期	В	С	D	Δ
育を充		さつする姿が見られる。	2学期		29 % 35 %	0 %	Δ
実		あいさつのタイミングに関す	A 1学期	В	С	D	0
する。		る指導を子どもたちに行うこ とができている。	18 % 2学期	71 %	12 % 15 %	0 %	0
		友達のことを気にかけ、何事	A 1学期	В	С	D	0
		にも協力しながら取り組む子 どもの姿が見られる。	25 % 2学期 26 %	55 %	20 % 0 %	0 %	0
		友達と協力している姿を称賛したり 紹介したりする場 (帰りの会など)	A 1学期	В	С	D	0
		を設け、仲よくすることや協力することの大切さについて指導している。	44 % 2学期	56 %	0 % 6 %	0 %	0
			A 1学期	В	С	D	0
	なかよしの花	子どもたちに、思いやり のある行動が見られる。	29 % 2学期	62 %		0 %	0
		子どもたちの思いやりのある	A 1学期	В	С	D	0
		行動を賞賛したり紹介したり している。		50 %	0 %	0 %	0
		週1時間の道徳の時間を大切	A 1学期	В	С	D	Δ
		にし、指導方法の工夫改善を 図ることを心がけている。	13 % 2学期	60 %	27 % 18 %		0
		全教育活動において、道徳教	A 1学期	В	С	D	<b>©</b>
		育や心の教育の充実が図られ ている。	2学期	71 % 59 %		0 %	0
		子どもたち自身の力で、友達	A 1学期	В	С	D	▼
		間の中で起こったトラブルをすぐに解決できている。	2学期		53 % 37 %	0 %	Δ
		子ども同士のトラブルが発生しない	A 1学期	В	С	D	0
		ように努めたり、トラブルが起きた 場合はすぐに解決したりするよう指 導を心掛けている。	31 % 2学期	69 %		0 %	0
	そうじ	黙々と真剣にそうじができる	A 1学期	В	С	D	0
		子どもの姿が見られる。	2学期	79 %	10 % 16 %	0 %	0
		心を磨くそうじ(黙働)に関	A 1学期		С	D	0
		する指導を子どもたちに日々 行うことができている。	2学期 15 %	70 %	12 % 15 %	0 %	0
	の花	子どもたちは、そうじ時間を	A 1学期		C	D	0
	16	しっかり守ることができてい る。 	2学期 20 %	70 %	11 % 10 %	0 %	0
		そうじの取りかかりや片付け	A 1学期		С	D	0
		の指導を子どもたちに具体的 に行うことができている。	2学期	73 % 78 %	0 % 6 %	0 %	0

				A…で	きてい	<b>Z</b>	A+B>90%→©
重本点年	ù	アンケートの項目	結	B6	_	-	A+B>90%→© A+B>75%→O
ルギー 目度	စ			いる	_,,,,		A+B<75%→△
標の	花		果	cb	まりで	きてい	A+B<50%→▼
			۸	В.	С		
基			A 1学期		C	D	0
本		行事や日々の生活の中で子どもたちの頑		62 %	5 %	0 %	
的		張る姿が見られる。	2学期		0 /0	0 ,0	0
生			67 %	33 %	0 %	0 %	
活		_ 101 / 100 / 11// 12// 1 _ 1 - 1 - 1 - 1 - 1	Α,,,,,	В	С	D	$\circ$
習		子どもたちが主体的に活動できるように、学	1学期		10.0/	0.07	
慣、		級活動の充実を図り、子どもたちが自主的に 活動できる場や役割、時間を設けている。	2学期	71 %	18 %	0 %	0
学				76 %	6 %	0 %	lacksquare
習			A	В	C	D	<u> </u>
習		子どもたちが主体的に活動できるように、活動に対してのアドバイスや励ましの声かけなどをしたりすることができている。	1学期				0
慣					0 %	0 %	
を			2学期	_			0
定				47 %	6 % C	0 %	
着			A 1学期	B	C	D	0
t t		意欲的に、または、じっくりと学習に取		74 %	21 %	0 %	
S <sub>o</sub>	がん	り組む子どもたちの姿が見られる。	2学期			0 /0	$\cap$
ବୃ			16 %	68 %		0 %	
		子どもたちの学習意欲を引き出すため に、教材研究に励み、指導法の工夫に心 がけている。	Α	В	С	D	$\circ$
	ば		1学期	59 %	24.04	0 %	
	りの花		2学期		24 %	0 %	$\circ$
				67 %	11 %	0 %	
		板書の工夫・ノート指導など、きめ細かな指導の工 夫・改善を行ったり、それに伴った適切な評価に取 り組んだりして、確かな学力の向上に努めている。	Α	В	С	D	0
			1学期				
				81 %	13 %	0 %	
			2学期		16 04	0 %	0
			20 % A	58 % B	10 % C	U %	
		コミュニケーション能力の向上を目指し、少 人数での話合いの場を設けたり、話合いの仕 方の指導を行なったりしている。	, 1学期				0
			12 %	65 %	24 %	0 %	
			2学期				0
				47 %		0 %	
		子どもたちが意欲的に、または、しっかりと 学習に取り組めるように、定着を図るための 個別指導(規律指導も含む)などを行ったり	A 1学期	B	С	D	0
				81 %	13 %	0 %	
			2学期		10 /0	0 /0	$\circ$
		することができている。		61 %		0 %	
		総合的な学習の時間や生活科においては、児	Α	В	С	D	$\circ$
		童や学校・地域の実態等に応じた目標や評価	1学期		00.04	0.04	
		規準を設定し、趣旨やねらいに即した学習活	/ % 2学期	73 %	20 %	0 %	$\cap$
		動が展開されている。		61 %	17 %	0 %	
			,	, 3	,3	, J	